

ぐんま発

“組織名や肩書で働くのはもうやめた”

新しい労働様式

地域のためにホントに役に立ちたい人たちが、
ヨロイを脱いで本音で対話。

ぐんまから始まる働き方のニューノーマル

ちいきん群馬ダイアログ

2020.1 ちいきん会の群馬開催に向けて始動

2020.3 新型コロナウイルスの影響により断念

2020.5 ソーシャルクリエイターのSさんと“とある勉強会”をきっかけに意気投合

2020.6 作戦会議

今自分たちの仕事や組織が抱えている問題は何なのか、
地域や企業に対して何ができるのか、といった

「前提」

みたいなことを話し合う場が必要なんじゃないのか？

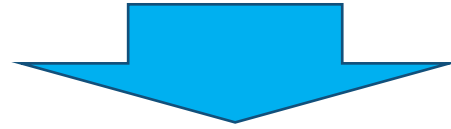
ということで、やってみました。

▽第1回（6.18） ゲスト（株）purenext 塚田 純次 さん

「優湯コンシェルジュやコロナ禍での地元飲食店支援のためのお弁当配達取り組みなど」

地域のプラットフォームとしての存在価値

があるかもしれない・・・



- ✓ ゆるやかなネットワーク
- ✓ 想いを共有し、共感を生み、行動変容を促すきっかけ作り
- ✓ 個人の“問題意識”や“やりたい”を尊重し、応援する

群馬ダイアログの場づくり

FBグループページ

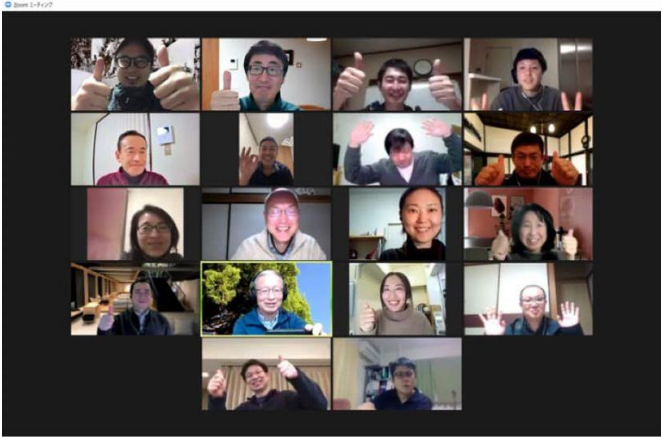
- ・ 招待制
- ・ 現在250名くらい
- ・ 情報発信、情報共有
- ・ イベント案内

定期的なダイアログ

- ・ 平日の夜中心に 2時間程度
- ・ 毎回20名程度の参加者
- ・ スピーカーを招いて冒頭30分～40分程度話を聴く
- ・ 大切にしているのは背景にある想い
- ・ 「問い」を立てて、参加者同士でダイアログ



群馬県庁
黨さんのグラレコ！



スピーカーの皆さん

- ▽第1回 (6.18) (株)purenext 塚田 純次 さん
「優湯コンシェルジュやコロナ禍での地元飲食店支援のためのお弁当配達取り組みなど」
- ▽第2回 (7.17) プロジェクトデザイナー 六本木 ユウジ さん
「Good Local Good Social ～持続可能で幸せに暮らせる地域社会をつくろう～」
- ▽第3回 (8.3) 群馬県庁 宮下 智 さん
「base on the green project ～ウィズコロナ時代の豊かな暮らしのつくり方～」
- ▽第4回 (8.27) (株)サクシード 水沼 啓幸 さん
「ポストコロナの企業経営～人を大切にする経営とその実践～」
- ▽第5回 (9.23) (一財) 地域活性化センター 吉弘 拓生 さん
「未来へつむぐ、ねぎとこんにゃく下仁田奨学金プログラム」
- ▽第6回 (10.29) 片品村地域おこし協力隊OG 中村 茉由 さん
「地域おこしのニューノーマル」
- ▽第7回 (11.12) 中小企業庁 海老原 史明 さん
「空飛ぶくるまプロジェクト」
- ▽第8回 (12.12) ゲストなし
「プロボノ活動のためのプラットフォーム構築について」
- ▽第9回 (1.17) 慶応義塾大学大学院 保井 俊之 さん
「幸福学の視点から見た地方創生～つながりが地域活性化を生む～」

地域の役に立ちたい・・・

ダイアログから生まれたもの

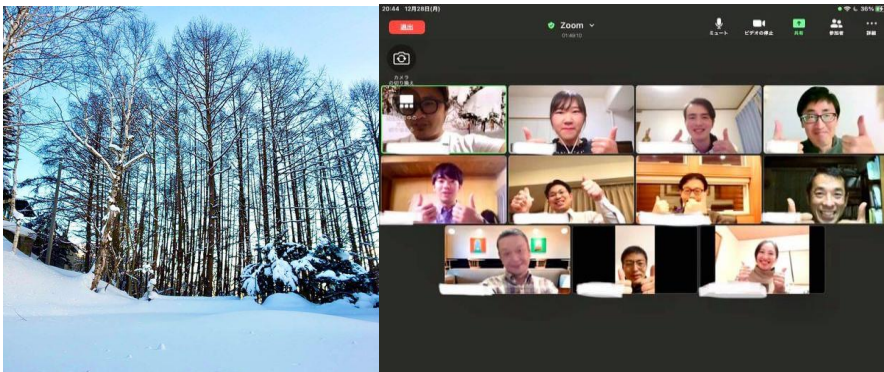
NETSUGEN勝手にコンサルPJ

群馬県庁32階に新たに誕生したイノベーションハブ「NETSUGEN」に集う事業者達の「新たな一歩」を支えるプロジェクト
ダイアログメンバーが「プロボノ」として事業化・アイデア出しをサポート



地域活性化交流会

片品村地域おこし研究会、ぬまた起業塾関係者（N3）、成蹊大学の地域活性化研究チーム（学生）と共に活性化策について議論



ちいきん群馬セミナー

地域のニーズに基づいて、必要な情報を届ける
そして一緒に考える

▽第1回（1.30）

（株）KabuK style

「ワーケーションの価値とその可能性」

▽第2回（3.11）

（株）トラストバンク

「地域の未来と地域通貨のこれから」

ゆるゆると語る会

出入り自由。参加のハードルを下げて
交流をメインにしてみたもの

その他個別相談

参加メンバーの個別相談も随時受け付けています



- ✓ ゆるやかなネットワーク
- ✓ 想いを共有し、共感を生み、行動変容を促すきっかけ作り
- ✓ 個人の“問題意識”や“やりたい”を尊重し、応援する



地域（で活動する人）の思い

あなたの“知”と“経験”と“情熱”を
地域に開放しませんか？

個人ページはこちら

ちいきん会
群馬コーディネーター
井上 雅光



グループページはこちら



群馬県内外問わず、ご興味ある方は是非ご連絡ください！